

ブラームスの室内楽 2025

初期と後期の傑作集

クラリネットソナタ 2番 変ホ長調 Op.120-2

ブラームス編曲・ヴァイオリン版 JBS 初登場

- プレトーク / ブラームス 後期の作品について 西原稔 (15) 2:00-2:15
- ブラームス / 7つの幻想曲 Op.116 (25) 2:15-2:40
- ショートインタビュー (10) 2:40-2:50
- P. 丸山凜 (桐朋学園大学首席卒。同大学院修士課程1年)

- ブラームス / クラリネットソナタ 2番 変ホ長調 Op.120-2 ヴァイオリン編 (20) 2:55-3:15
- ショートインタビュー (10) 3:15-3:25
- Vn. 尾脇眞子 (桐朋学園大学首席卒。マンハッタン音楽院在学)
- P. 丸山凜

- 休憩 ————— (20) 3:25-3:45
- プレトーク / ブラームス 初期の作品について 西原稔 (15) 3:45-4:00
- ブラームス / ピアノ・ソナタ第3番 へ短調 Op.5 (45) 4:00-4:45
- ショートインタビュー (15) 4:45-5:00
- P. 石井楓子 (桐朋学園大学, 大学院非常勤講師 JBS会員)

企画・解説 西原 稔 (JBS顧問 桐朋学園大学名誉教授)



P. 丸山凜



Vn. 尾脇眞子



P. 石井楓子



顧問 西原稔

日時 **2025年6月1日 (日) 2pm**

会場 **ヤマハ銀座店 6F サロン** 80名 予定

チケット 一般 ¥5500 会員 ¥5000 学生会員 ¥3000
(会員優先)

後援 ハンブルク国際ブラームス協会
アメリカブラームス協会 (ABS)

共催 (株) ヤマハミュージックジャパン銀座店

お問合せ 日本ブラームス協会 (JBS)

<http://japan-brahms-society.org>

ご協力願い <コロナ感染の基本対策>に引き続きご協力願います。

主催・チケット販売 日本ブラームス協会・事務局 eメール 受付限定 jbs1973x@jcom.zaq.ne.jp



前年度 2024-6-9 ピアノトリオ 2番

●ピアノ 丸山 凜(まるやま りん)

2002 年生まれ。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)に特待生として入学。桐朋学園大学を首席で卒業、令和 6 年度音楽大学卒業生演奏会(皇居東御苑内桃華楽堂)に出演。第 7 回いしかわ国際ピアノコンクール 一般部門第 3 位。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール in Tokyo 2024 ソロ部門特別賞。これまでにピアノを加藤明子、Gordon Fergus-Thompson、竹内啓子、清水和音の各氏に、室内楽を練木繁夫、竹澤恭子、徳永二男、池田菊衛の各氏に師事。第 43～45 回霧島国際音楽祭にて、エリソ・ヴィルサラーゼ氏に師事。2024 年度青山音楽財団奨学生。現在、桐朋学園大学大学院音楽研究科修士課程 1 年に在籍中。

●ヴァイオリン 尾脇 眞子(おわき なおこ)

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部にて特待生として入学、首席卒業。令和 6 年度音楽大学卒業生演奏会(皇居東御苑内桃華楽堂)に出演。9 月よりマンハッタン音楽院(ニューヨーク)に奨学生として在学し、原田幸一郎、Lucie Robert の両氏に師事。第 71 回全日本学生音楽コンクール全国大会第 2 位。日本クラシック音楽コンクール、日本 演奏家コンクール、全日本ジュニアクラシック音楽コンクールなどで入賞。Taipei Music Academy and Festival2023 にフルスカラシップ生として参加。2020.2021 年度宗次エンジェル基金日本演奏連盟奨学生。2024 年度青山音楽財団奨学生。これまでに松井直樹、加藤知子、神谷美千子、原田幸一郎の各氏に師事。

●ピアノ 石井楓子(いいい ふうこ)**JBS 会員**

2019 年第 2 回ブラームス国際ピアノコンクール(デトモルト)第 1 位を皮切りにヨーロッパでの活動を開始。2022 年第 17 回グリーグ国際ピアノコンクール(ベルゲン)優勝。バーゼル交響楽団、ベルゲン交響楽団、デトモルト州立劇場管弦楽団、アルゴフィア・フィル、クリスティアンサン・フィル、クラクフ・フィルなどのソリストをつとめ、バーゼルのシュタットカジノ、ウィーン楽友協会ブラームスホール、ノルウェーのグリーグホール、バルセロナのパラオ・デ・ラ・ムジカなどでコンサートを行う。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学卒業。その後ケルン音楽大学、またバーゼル音楽院で学び修士課程・演奏家課程を最高点で卒業。8 年をヨーロッパで過ごし、室内楽、歌曲伴奏、ハンマークラヴィアも学ぶ。2020 年デトモルト音楽大学にてブラームス&ハイドン作品の CD を制作。ベートーヴェン、ブラームス、グリーグの作品を軸に演奏活動を行っている。これまでにピアノを江崎光世、加藤伸佳、村上弦一郎、クラウディオ・マルティネス＝メナーの各氏、室内楽を東京カルテット、三上桂子、藤原浜雄、堤剛、Anthony Spiri、Günter Pichler の各氏、ハンマークラヴィアを Eduardo Torbeanelli 氏、歌曲伴奏を Christoph Pregardien 氏の各氏に師事。2024 年ノルウェーのロフォーテン国際室内楽フェスティバル、グリーグ音楽祭などに出演。2024 年より桐朋学園大学、女子高等学校音楽科(男女共学)、および大学院非常勤講師。

●解説・司会 西原稔(にしはら みのる) JBS 顧問

東京藝大大学院博士課程満期退学。現在桐朋学園大学名誉教授。同大学特別招聘教授。18, 19 世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。著書に「音楽史ほんとうの話」「作曲家◎人と作品ブラームス」「新編音楽家の社会史」「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下巻(第 26 回ミュージック・ペンクラブ賞受賞)、2020 年に「《ドイックレム》への道」(以上 音友)。日本ブラームス協会)では 2002 年より顧問として企画運営のアドバイスをすると共にブラームス研究の成果を「レクチャーコンサート」、会誌『赤いはりねずみ』に発表している。